

(様式3)

令和6年3月14日
京丹後市

「京丹後市都市拠点公共施設整備基本計画（案）」に対する意見募集の結果

京丹後市では、京丹後市都市拠点公共施設整備基本計画（案）に対する意見の募集を、令和6年2月14日から令和6年3月6日まで行いました。その結果、3人から12件のご意見を頂きましたので、その要旨と京丹後市の考え方を公表します。今後、頂いたご意見を踏まえ、京丹後市都市拠点公共施設整備基本計画の策定準備を進めていくことといたします。

1 概要

頂いた意見の要旨と京丹後市の考え方は別紙のとおりです。

2 今後の予定

頂いた意見を踏まえ、令和5年度中を目途に京丹後市都市拠点公共施設整備基本計画を策定することといたします。

【連絡先】

連絡先： 市長公室 政策企画課

都市・地域拠点整備推進室

住 所： 〒627-8567 京丹後市峰山町杉谷 889 番地

電 話： 0772-69-0120

F A X： 0772-69-0901

電子メール： kikaku@city.kyotango.lg.jp

(関係報道資料)

「京丹後市都市拠点公共施設整備基本計画（案）」について意見を募集（令和6年2月14日発表）

(様式3)

別紙

「京丹後市都市拠点公共施設整備基本計画（案）」に対する意見とそれに対する市の考え方

(敬称等は略)

項目	意見要旨	考え方
第4章施設整備計画 1 導入機能 (1) 図書館機能	<p>大きな箱物は必要ない。図書館のスペース、写真で見る感じではほんとに大きなものをめざしているように感じるが、各町の人が日常的にわざわざ来て使うということになるのか疑問。</p> <p>そこにお金をかけるより、</p> <ul style="list-style-type: none">① 弥栄や大宮の図書館を存続し良くしていく。他の各町の図書館も。中央図書館を作る必要があるとしても大きな物をつくるのに予算を使うのではなく、蔵書を増やし、そこを拠点にして周辺地域の図書館も充実させる。廃校になった小学校や保育所を使えばよいと考える。② 図書館の専門職を正規で雇い、スタッフの質の向上を図る。専門的な職員で周辺地域の図書館も含めた京丹後市の図書館事業の構想をもち、進める。③ ICTも、必要以上の最新なものはいらない。 <p><理由></p> <ul style="list-style-type: none">① 身近に図書館があることが、子ども達にとっても教育環境を高めることになる。弥栄や大宮の図書館が不十分だから統合するという発想では、車で行かなければいけない所に図書館があり、子どもが自力で気軽に行けないし、かえって教育環境の低下になる。訪問図書館で	<p>都市拠点公共施設における図書館機能については、本市図書館・室の中核機能を担う「中央図書館」として、また、「学びの拠点」として、図書館としての十分な機能を備えるだけでなく子育て支援機能等とも連携した全世代が気軽に立ち寄れる図書館とすることで、市内全域からご利用いただける施設として計画するものです。</p> <p>今後、教育委員会実施の図書館利用者アンケート調査結果をしっかりと分析するとともに、地域の方の声も聞かせていただきながら、図書館協議会での議論含め、教育委員会を中心に、引き続き、都市拠点での図書館の在り方、峰山図書館、大宮図書室、弥栄図書室の在り方、そして市全体の図書館サービスの在り方を検討して参ります。</p> <p>図書館・室の運営に従事する会計年度任用職員は、正職員の統括・指示に基づき図書館・室の運営を支えており、これまでから定期的に全施設職員を対象とした会議を開くなどして情報共有・サービス向上を図っているところであり、今後も正職員、会計年度任用職員に関わらず、質の向上に努めて参ります。</p> <p>ICT等先端技術の導入については、目新しいものを導入するという趣旨ではなく、遠隔地からもアクセス可能でインクルーシブな複合施設となるため、また、</p>

(様式3)

	<p>は不十分。市民にとっても生活範囲に図書館があることが便利で使いやすい。わざわざ遠くに行くのは不便。高齢の方ならなおさら。</p> <p>② 現在各図書館の職員はほとんどが非正規のため研修も十分できないと聞く。研修等の時間を保障し、腰を据えて、図書館の質を上げることが大事。建物の箱を良い物をつくったらうまくいくという発想は尻すぼみの発想だと思う。</p> <p>③ 学校でも ICT 環境が整ってきているし、(一人1台のタブレット等)、多くの人がスマホを持っている時代なので。すぐに古くなる。</p>	<p>若者の活動拠点となるために必要な要素として掲げているものです。</p> <p>貴重なご意見としてしっかりと受けとめ、都市拠点公共施設の具体化を図って参ります。</p>
<p>第4章施設整備計画 1 導入機能 (2) 子育て支援機能</p>	<p>各町にあった子育て支援センターを統合して峰山一か所にするのはよくない。</p> <p><理由> 窓口をたらい回しにされたりの課題を解決するためというのは分かるが、自分の住んでいる地域の近くに子育てについて相談できる場所があることが気軽に行けることにつながる。雨の日に遊べる場所についてもそうだ。廃校になった小学校や保育所を使えばよい。</p>	<p>本計画については、市内に8施設所在する子育て支援センターは残す前提で、子育て支援センターも補完しうる子育て支援機能を有した都市拠点公共施設の整備を検討しています。</p> <p>「第2章 現状と課題」において示す子育て支援センターの課題である、土日祝日の利用や天候に左右されずのびのびと遊ぶことのできる屋内のあそび場、幅広い世代が交流できるイベント実施といったニーズに対応した施設の整備が必要であると多くの声をいただいております、計画しているものです。</p> <p>貴重なご意見としてしっかりと受けとめ、都市拠点公共施設の具体化を図って参ります。</p>
<p>第4章施設整備計画 1 導入機能 (3) 文化・芸術・スポーツ活動支援機能</p>	<p>① ホールについて、すごい設備の物はいらぬ ② 創作室いらぬ</p> <p><理由> ① 丹後文化会館がある ② 「ウッディいさなご」がある。</p>	<p>気軽に演奏や発表ができる場や、誰もが練習等で使える防音設備等の機能を備えた施設の充実を求める声を踏まえて、市民ホール、創作室、音楽室等の整備を検討しています。</p> <p>市民ホールについては、文化・芸術活動の練習や発表等でも利用できるよう、一定のホール機能(舞台、照明、音響、防音など)を有する施設整備を想定しておりますが、丹後文化会館が約800席に対して、都市</p>

(様式3)

	<p>そういう既にある施設を使っていくことが峰山荒山一極集中にならずに、各町や地域の活性化になる。</p>	<p>拠点公共施設においては約 200 席程度の規模感かつ移動観覧席とすることで、避難場所としての機能など汎用性の高いスペースとなるよう検討しています。</p> <p>創作室については、多くの年代、多様な市民の方にご利用いただける施設となるための諸室の一例として記載していますが、今後具体化を図っていくなかで、必要な諸室の在り方については引き続き検討して参ります。</p> <p>貴重なご意見としてしっかりと受けとめ、都市拠点公共施設の具体化を図って参ります。</p>
第4章施設整備計画 1 導入機能 (4) 市民活動支援・交流機能	<p>① カフェいらない ② 広場も大きな物いらない</p> <p><理由></p> <p>① 近くにカフェはすでにたくさんある。市民が経営しているお店のライバルをわざわざつくる必要はない。</p> <p>② 大きな屋外イベントができるような場所になったら、駐車、交通量、騒音たいへんなことになる。すでに「あじわいの里」や峰山総合公園、丹後文化会館など、駐車場も完備された施設がある。</p> <p>そういう既にある施設を使っていくことが峰山荒山一極集中にならずに、各町や地域の活性化になる。</p>	<p>カフェや広場については、気軽に利用できる開放的な雰囲気の施設となるように、にぎわいや交流が生まれ、くつろげる憩いの場として整備を検討しています。</p> <p>アンケート調査においても、スペースとしてカフェや広場を求める声を多くいただきました。</p> <p>また、施設利用者を主な対象とした整備を想定しておりますので、既存店舗とは競合しにくいと考えています。</p> <p>広場については、ゆったりと過ごせる空間整備を想定する一方で、「第4章 施設整備計画」において示すとおり、安心安全の確保及び周辺環境に与える影響にも十分配慮することとしておりますので、ご懸念のことも踏まえて、運用面も含めて周辺環境と調和した在り方を検討して参ります。</p> <p>貴重なご意見としてしっかりと受けとめ、都市拠点公共施設の具体化を図って参ります。</p>
第4章施設整備計画 2 規模	<p>数字を見ても、あまりイメージができませんが、とにかく大きな物はいらない。</p> <p><理由></p>	<p>ご意見のとおり、子育て支援や市の活性化等を図るうえで、市民の暮らしへの支援としてのソフト事業は非常に重要なものであり、適切な施設規模に配慮しつつ、引き続き取り組んで参ります。</p>

(様式3)

	<p>最新なもの、見栄えがいいものにとびつき、そこに多くのお金を費やすということにならないようにしてください。</p> <p>それよりも、市民の暮らしへの支援（例えば、市の職員の非正規雇用者の賃上げや、農業支援、中小企業への支援、住宅支援、給食無償化などのソフト面の子育て支援など）が、子育て支援や市の活性化、若者のUターンにつながる。</p>	<p>併せて、市民生活の充実や本市の発展を図る上において、多くの人が集まる本市の拠点にふさわしい都市機能の集積を図る拠点、新たな市の玄関口として、都市拠点の整備に取り組んで参りたいと考えています。</p>
<p>第4章施設整備計画 5 配慮事項 (4) 周辺環境</p>	<p>① 近隣住民及びしんざん小学校に通学する児童の安心安全を確保するため動線等に配慮することについて、ぜひともお願いしたい。</p> <p>② 近隣住民の生活に関わる日照や圧迫感、駐車場の排気ガスなどの周辺環境に与える影響に十分に配慮し、建物の高さやデザイン、公園なども含めた各施設の配置などを検討することについても、ぜひともお願いしたい。植物を植えたり、芝生にするなど緑を多くしてほしい。</p> <p><理由></p> <p>① 駐車場への出入りの車と登下校の児童や施設利用者との事故が心配される。</p> <p>② 今の田園風景は涼しい風が住居に入ってくるし、雨がたくさん降っても水がこちらの住居側に入ってくることはない。ところが、施設が建つことで、その環境が一変する。アスファルト化したり建物が建つと風の涼しさは変わるし、水はけも心配。日照や圧迫感、駐車場の排気ガスなどの環境悪化も心配。</p>	<p>近隣住民及びしんざん小学校に通学する児童の安全安心、周辺環境に与える諸影響については十分に配慮し、地元地区のみなさんからもご意見をいただきながら、都市拠点公共施設の具体化を図って参りたいと考えています。</p> <p>貴重なご意見としてしっかりと受けとめ、都市拠点公共施設の具体化を図って参ります。</p>
<p>第5章事業手法</p>	<p>地元の事業者をお願いして、地元にお金がまわるようにしてください。</p>	<p>当然、地域経済の活性化の観点から、適切な範囲で、可能な限り市内事業者への発注に努めたいと考えています。</p>

(様式3)

	<p><理由> 他の市の事業などを聞いていても、地元の事業者が関わらないため、せっかく公共の事業をするのに地元にお金がまわらないという話を聞くから。</p>	
第4章施設整備計画 1 導入機能 (3) 文化・芸術・スポーツ活動支援機能	<p>市民ホール、創作室、音楽室についてはどんな年齢層の、具体的にどんな活動体が、どのように動いていくことを想定しているのかが見えません。 市民ホール、創作室、音楽室が今、その場所に必要なのでしょうか。 それらによって用途が変わってきますし、誰でもどんな活動でも使えるように、という曖昧なものが一番使いづらいように思います。また、その活動体をどんなひとが動かすのかによっても場所の魅力は変わります。</p> <p><理由> すでにホールや制作室に類似する施設は複数あります。 ハコがあつて勝手にコトが起きるのではなく、コトがあり、それを動かすヒトがいるからこそ、それに準じたハコが必要になってくるのではないのでしょうか。</p>	<p>気軽に演奏や発表ができる場や、誰もが練習等で使える防音設備等の機能を備えた施設の充実を求める声を踏まえて、市民ホール、創作室、音楽室等の整備を検討しています。 市民ホールについては、文化・芸術活動の練習や発表等でも利用できるよう、一定のホール機能（舞台、照明、音響、防音など）を有する施設整備を想定しておりますが、丹後文化会館が約800席に対して、都市拠点公共施設においては約200席程度の規模感かつ移動観覧席とすることで、避難場所としての機能など汎用性の高いスペースとなるよう検討しています。 創作室等については、多くの年代、多様な市民の方にご利用いただける施設となるための諸室の一例として記載していますが、基本計画が策定されて以降も、必要な諸室の在り方等については引き続き検討を重ね、具体化を図って参ります。</p>
資料編 委員名簿	<p>例えば、子育て支援について、昭和と令和とでは時代性も環境も価値観も異なります。 仕事をしながら子育てする女性、シングルで子育てする女性、子育てに専念する女性、とでは利用の仕方も、期待することも変わってくるのではないのでしょうか。それらのニーズをきちんと汲みとれ、反映できる委員構成になっているのでしょうか。</p> <p><理由></p>	<p>京丹後市都市拠点公共施設整備基本計画策定検討会議については、京丹後市区長連絡協議会や市の公共的団体の代表、各種審議会の委員、学識経験者などで構成しており、各委員個人のご意見だけでなく、適宜、所属する審議会等のご意見を本検討会議にて反映いただくなど、本検討会議事務局からの提案に対して様々な角度からご意見をいただき検討を進めてきました。</p>

(様式 3)

	<p>市の会議体は当て職と呼ばれる、団体や役ありきの構成組織が多すぎて、どこの会議をみても、委員が重なっているようにみえます。そのため、様々な会議で重なる少数委員の意見で、市の重要なことが決められているのではないかと感じてしまいます。</p>	<p>併せて、図書館・室及び子育て支援施設利用者を対象としたアンケート調査や子育て支援センター支援員等へのヒアリング、関係部局との協議結果などからもニーズを汲み取りながら、都市拠点公共施設の基本方針や導入機能、配慮事項などに反映しており、基本計画が策定されて以降についても、引き続きご意見を聞かせていただきながら、具体化を図って参ります。</p>
第 4 章施設整備計画 1 導入機能	<p>もっとコンパクトにすべきである。 子育て支援機能を主たる目的とし、それに付随して図書館機能を付け加えれば良い。蔵書も、専門書や郷土史関係は他の図書館が所蔵すれば良い。市民ホールや音楽室などは不要である。</p> <p><理由> 10年後、20年後を見すえた公共施設なら、さらなる人口減少を前提に計画すべきである。 既存の公共施設の維持管理、運営に汲汲している現状を鑑みれば、将来世代にさらなる負担を負わせるべきではない。とにかく、今必要なことから始めるべきである。行政主導のハコモノは慎重にやるべきである。</p>	<p>施設規模や概算事業費については確定したものではなく、今後具体化を図る上では、多様な利活用が可能な汎用性の高いレイアウトとする中で施設規模や事業費の圧縮に努めて参ります。 市民ホールについては、約 200 席程度の規模感かつ移動観覧席とすることで、避難場所としての機能など汎用性の高いスペースとなるよう検討しています。 音楽室については、多くの年代、多様な市民の方にご利用いただける施設となるため、また、青少年の居場所づくりのための諸室の一例として記載していますが、今後具体化を図っていくなかで、必要な諸室の在り方については引き続き検討して参ります。</p>
第 4 章施設整備計画 4 複合施設内の各機能と配置と動線	<p>週末にマーケット等の「にぎわい作り」が可能なスペースがあった方が良い。</p> <p><理由> 集いの継続にはわずかでも地域経済の循環が必要であり、そのきっかけ作りができる。</p>	<p>「にぎわい作り」が可能なスペースとして、「第 4 章 施設整備計画」において示すとおり、屋外イベント等の開催も可能な自由度の高い広場や、移動観覧席とするなどして汎用性を高めた市民ホールを整備することで、多様で広範な市民活動の支援を行うことを検討しています。 貴重なご意見としてしっかりと受けとめ、都市拠点公共施設の具体化を図って参ります</p>
計画全体について	<p>この施設の設置場所を荒山地区以外でも検討した方が良い。</p>	<p>京丹後市都市計画マスタープラン及び京丹後市都市拠点構想に基づき、国道 312 号と 482 号の交差点付近</p>

(様式3)

	<p><理由></p> <p>本計画は京丹後市の地域再生、住みよいまちづくり、魅力増進等の目的をもったものであるが、該当地の荒山区ないし一部の区民が用地買収に反対であったり、我田引水のような見返りを求めているように思える。</p> <p>当該施設を建設することによって、生活環境が変わるので不安や懸念すべきことが出てくるのはわかる。しかし、この建設によって地区に大きなメリットがあると思う。</p> <p>感情的には反対ではないと思うが、反対が長引くなら、他地区の住民の嫌悪感を防ぐためにも、他の場所を探した方がよい。</p>	<p>を、多くの人が集まる本市の拠点にふさわしい都市拠点の集積を図る「都市拠点」として位置づけています。</p> <p>また、都市拠点エリアの中で、整備が予定されている峰山インター線周辺については商業地化が進むことや流入増加が予想されるなかで、しんざん小学校の教育環境や商業・交流機能が調和したまちづくりが求められていることを踏まえて、しんざん小学校に隣接し、国道482号、峰山インター線、市道により囲まれた区域を「公共施設ゾーン」に設定し、このゾーンのなかで都市拠点公共施設整備を検討しているところです。</p> <p>ゾーン設定の趣旨や、雨の日でものびのびと遊ぶことのできる屋内のあそび場や図書館の環境改善などを図りまちの顔として都市拠点を整備していきたいことについて、地権者をはじめ関係者のみなさんに対して、引き続き丁寧に説明し、ご理解・ご協力いただけるよう精一杯努めて参りたいと考えています。</p>
--	---	--